

## エスコープ大阪と 関西W.Co連合会の 協議会がスタート

昨年5月に関西ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)連合会とエスコープ大阪がW.Co運動推進のために共同声明を締結しました。3月25日(木)、エスコープ大阪との協議会設置に向けて、エスコープ大阪本部にて話し合いをおこないました。エスコープ大阪からは、北辻理事長、石川専務が出席、関西W.Co連合会からは、執行部員4名が出席しました。

協議会の意義としては、持続可能な地域づくりのために、お互いの方針を持ち寄り、どう連携できるか話し合い、実行していくための場であることを確認し、今後、四半期ごとに協議会を開催することになりました。

生協が組合員に向けてしかできないことを、W.Coは地域に向かってできることが強みであり、そこに生協が連携することで、W.Co運動を進めていくという方向性の下に、連合会として何ができるか、何がしたいのか、考えていきたいと思えます。

また、生活クラブ滋賀や生活クラブ奈良でW.Coを立ち上げる話が挙がっているとのことで、連合会としてどのようにつながり、支援ができるか、連合会でも話し合う必要があると思いました。

次回協議会は6月後半頃開催の予定です。

W.Coあすか  
山田 恵子



## 労働者協同組合法 (ワーカーズ法) 勉強会報告

3月27日(土)、エスコープ大阪本部食堂及びZoomにて、講師に「ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン」(WNJ)運営委員で「神奈川W.Co連合会」専務理事の井上浩子さんを迎えて開催しました。9ワーカーズから28名が参加しました。

講師の井上さんより、パワーポイントの資料に沿って、法制化の経緯や労働者協同組合法の意義・特徴など講義をいただいた後、質疑応答をおこないました。事前にガイドブックを読んではいましたが、ていねいに説明していただいたことで、より理解がすすみました。

法律の中身の部分では、法人格を取った後の準備金などの積み立て、最低賃金、活動費、有給休暇、社会保障の部分で課題がありそうということがわかりました。また、この法人格を取得できない小さな団体がW.Coを名乗れなくなるのではないかと不安の声もありましたが、WNJとしては、ワーカーズ本来の多様性は守っていききたいから、すべての団体を包括できるような法律作りへ向けて運動を継続していきたいとのことでした。

この勉強会で法律そのものを学習する機会を得たと同時に、W.Coそのものについても理解を深めることになりました。

NPO法人福祉ワーカーズほーぷ 中島 紀子



### イベント案内

## 関西W.Co連合会総会

日時 6月26日(土) 10:00 ~ 12:00

場所 エスコープ大阪本部 食堂

議案  
・2020年度活動報告・決算報告  
・2021年度活動計画案・予算案  
・2021年度役員体制



## 『労働者協同組合法ガイドブック』を 販売します

法律の内容、特徴と社会的意義を整理したガイドブックが2021年2月下旬に発行されました。関西W.Co連合会を通じても購入できますので、ご希望の方はお知らせください。

●申込み：関西ワーカーズ・コレクティブ連合会

FAX▶072-341-0022 メール▶kansaiwco@gmail.com

●編集：WNJ ●サイズ：A5 ●ページ数：64頁

●発行：一般社団法人 市民セクター政策機構 ●頒価：500円(税込)

